

インバーター



このたびは、コロナルームエアコンをお買い
あげいただきましてありがとうございました。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読
みになり、それぞれの性能を十分にお心得に
なったうえで正しくご使用ください。
なお、お読みになった後もお使いになる方が
いつでも見られる所に「保証書」とともに大切
に保管してください。

コロナルームエアコン
(冷暖房兼用セパレートタイプ)

取扱説明書

室内ユニット

- シーエスエイチ エス ジー
- CSH-S229G
- CSH-S259G
- CSH-S289G
- CSH-S409G

室外ユニット

- シーオーエイチ エス ジー
- COH-S229G
- COH-S259G
- COH-S289G
- COH-S409G

もくじ

	ページ
1 安全上のご注意	1～2
2 各部のなまえとはたらき	3～4
3 運転前の準備	5～6
4 省エネのためのじょうずな使いかた	6
5 省エネ自動運転	7
6 手動運転	8
7 エコノスイング運転	9
8 パワーセーブ運転	9
9 内部乾燥運転	10
10 タイマー運転	10
11 お手入れのしかた	11
12 エアコンの運転と性能について	12
13 据え付け	12
14 このようなときには	13
15 仕様	13
16 修理・保証	14
17 長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について	14

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味はつぎのようになっています。

- 警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
- 注意** 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生の可能性があるもの。

絵表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な行為の指示）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け時のご注意



警告

**据え付けは、お買いあげの販売店
または専門業者に依頼する**

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水
もれや感電・火災の原因になります。



**電源は必ずエアコン専用のコンセ
ントを使用する**

専用以外のコンセントを使用すると、発熱によ
る火災の原因になります。



アース(接地)を確実に起こす

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話の
アース線に接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電
のときに感電の原因になります。



注意

**設置場所によっては漏電しゃ断器の取り付
けが必要**

取り付けられていないと感電の原因になることがありま
す。お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。



**可燃性ガスのもれるおそれの
ある場所へは設置しない**

万一ガスがもれてユニットの周囲にたま
ると、発火の原因になることがあります。



**ドレンホースは、確実に排水
するように配管する**

不確実な場合は屋内に水もれし、家財な
どをぬらす原因になることがあります。



移設・修理時のご注意



警告

**修理は、お買いあげの販売店またはコロナお客様
ご相談窓口へ依頼する**

修理に不備があると感電・
火災などの原因になります。



**エアコンを移動再設置する場合などは、
お買いあげの販売店またはコロナお客
様ご相談窓口へ相談する**

据え付け不備があると感電・火災などの原因になります。



安全に使っていただくためのご注意



警告

**吹出口や吸込口に指や棒など
を入れない**

内部でファンが高速回転しており、ケガの
原因になります。



**運転中に、電源プラグを抜い
て停止しない**

感電や火災の原因になります。

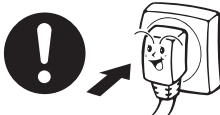


- 据え付けに関する詳細については12ページの「据え付け」の項目をごらんください。
- 修理については、13・14ページの「このようなときには」や「修理・保証」の項目をごらんください。

警告

電源プラグは、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、お買いあげの販売店または専門業者に相談してください。



エアコンが冷えない、温まらない場合は冷媒のもれが原因のひとつとして考えられるので、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒な生成物が発生する原因になります。



長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。



電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。



異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。

お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼してください。



電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、加熱や加工したりしない

電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。



注意

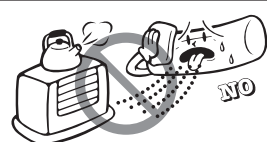
電源プラグを抜くときは、コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



エアコンの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。
食品の品質低下などの原因になることがあります。



室内外ユニットの下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。



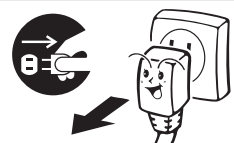
燃焼器具と併用するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足により不完全燃焼の原因になることがあります。



お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く

内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。



動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。



長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。



長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。



エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。



ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。



ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



吸込口や吹出口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。



エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。



雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。



2 各部のなまえとはたらき

室内ユニット

吸込口

室内の空気を吸い込みます。

オープンパネル

はずして洗うことができます。

(☞ オープンパネルのお手入れ 11ページ)

吹出口

風向を調節します。

(☞ 風向調節 9ページ)

ルーバー

左右風向グリル

応急自動運転スイッチ

(☞ リモコンが使えないとき
(応急自動運転) 5ページ)

エアフィルター (抗菌・防カビ)

吸い込んだ空気中のほこりやゴミを取り除きます。

(☞ エアフィルターのお手入れ 11ページ)

電源プラグ

ドレンホース

冷房・ドライ運転中に取り除いた空気中の水分 (ドレン水) を室外へ排出します。

(☞ 据え付け 12ページ)

室外ユニット

※22クラスはイラストが異なります。

吸込口

(背面・側面)

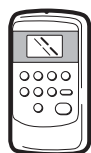
吹出口

冷房・ドライ運転中は温風、
暖房運転中は冷風を吹き出します。

アースネジ

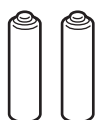
付属品

リモコン



(☞ リモコン 4ページ)
(☞ 運転前の準備 5ページ)

乾電池



単4形乾電池
(2個)

本体表示部

運転(セーブ)ランプ

通常運転中 : 緑色に点灯
 パワーセーブ運転中 : オレンジ色に点灯
 内部乾燥運転中 : 赤色に点灯

タイマーランプ

タイマー運転中 : 緑色に点灯
 (👉 タイマー運転 10 ページ)

受信部

リモコンからの信号を受信すると、受信音になります。
 運転開始・設定変更「ピッ」
 運転停止「ピー」

7m以内から本体に向けて操作をしてください。

送信部

リモコン

風量設定ボタン

👉 手動運転 8 ページ

タイマー切換ボタン

👉 タイマー運転 10 ページ

風向/スイングボタン

👉 風向調節 9 ページ

タイマー時間切換ボタン

👉 タイマー運転 10 ページ

リセットボタン

👉 運転前の準備 5 ページ

運転切換ボタン

👉 省エネ自動運転 7 ページ
 👉 手動運転 8 ページ

温度設定ボタン

👉 手動運転 8 ページ

パワーセーブボタン

👉 パワーセーブ運転 9 ページ

運転/停止ボタン

ボタンを押すと運転を開始します。
 もう一度押すと運転を停止します。

液晶表示部

タイマー運転表示

タイマー運転中「入タイマー」は○、「切タイマー」は●が点灯します。
 連続運転時は表示しません。

風量表示

設定風量の位置の■が点灯します。

タイマー時間表示

タイマー運転中は、1 時間単位でタイマー時間を表示します。(1H~12H)

送信表示

信号送信時に点灯します。

運転モード表示

運転の種類を表示します。
 A-「省エネ自動」 C-「冷房」
 D-「ドライ」 F-「送風」
 H-「暖房」

温度表示

設定温度を表示します。(17~30℃)
 運転モードが「省エネ自動」のときは表示しません。

※説明のため全部表示した状態にしてあります。

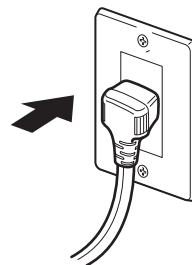
ご注意

- 室内ユニット受信部とリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎる物があると、リモコンの信号を受付けません。
- 室内ユニット受信部に直射日光があたっていると、リモコンの信号を受付けない場合があります。
- 電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯がある部屋では、リモコンの信号を受付けない場合があります。このようなときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などをかけたりしないでください。
- エアコンは室温センサにより、設定温度にあわせてエアコンの運転能力を調整します。
 - 室温センサは室内ユニット周辺の温度を感知していますので、お部屋の温度計とは一致しないことがあります。
 - 室内ユニットに直射日光やすきま風があたっていたり、他の光熱器具の影響を受けている場合は、室温センサが正確に作動しません。

3 運転前の準備

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

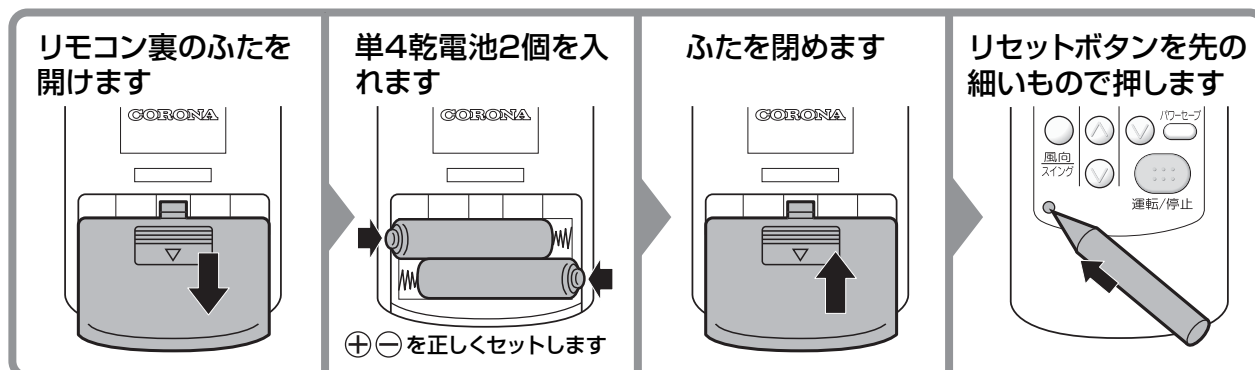
ゆるみのないようにしっかりと差し込みます。



お知らせ

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、リモコン受信をするまで本体の運転（セーブ）ランプが点滅した状態となります。

2. 付属の乾電池をリモコンに入れます。



乾電池の交換時期	■液晶表示部がうすくなってきたら、電池が消耗してきています。 新しい乾電池に交換してください。
使用乾電池	■単4形（UM-4）1.5V 2個

お知らせ

- 通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。
- 付属の乾電池は最初に使用するときのためにご用意しているものですので、1年未満で消耗することがあります。

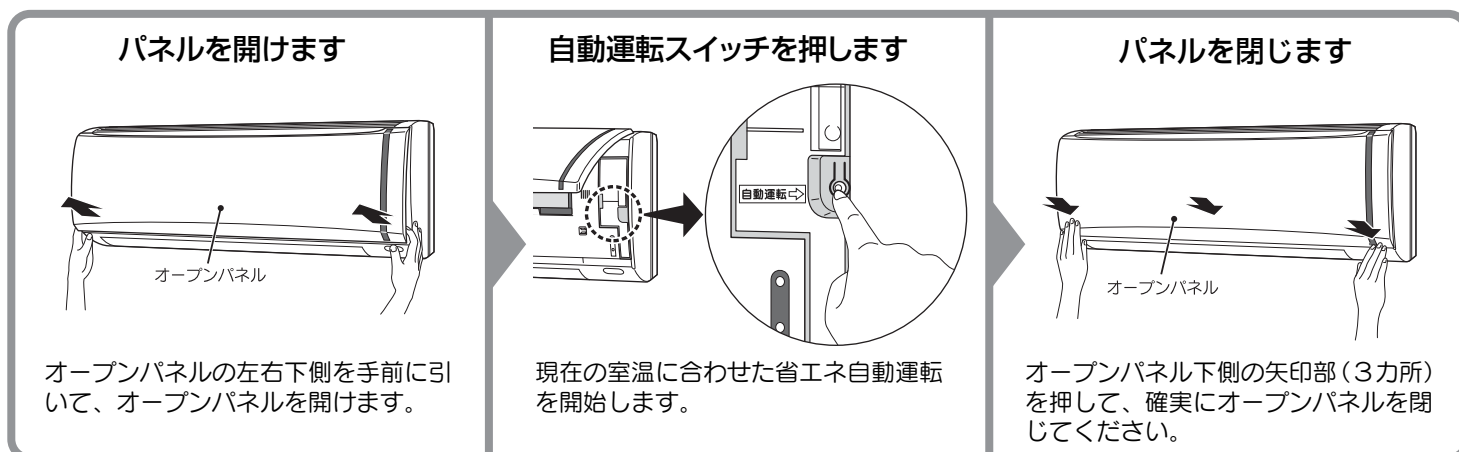
ご注意

乾電池は誤った使いかたをしますと液もれや破れつすることがありますので、つぎの点について特にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池は寸法・性能などに、一部異なる部分がありますので使用しないでください。
- 長期間使わないときは、乾電池をリモコンから取りはずしておいてください。

リモコンが使えないとき（応急自動運転）

リモコンの電池が切れたり、リモコンをなくしたりしたときに、応急的に運転・停止ができます。
運転の内容は省エネ自動運転です。（ 省エネ自動運転 7ページ）



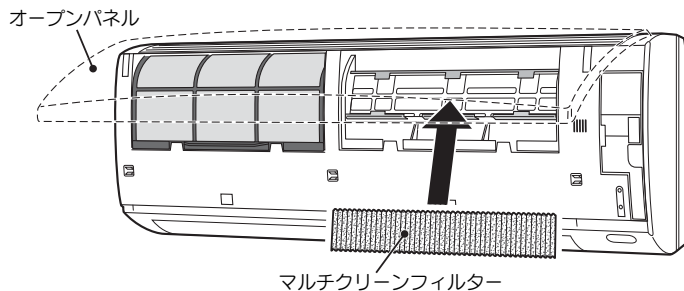
ご注意

- 自動運転スイッチで運転を開始したときに停止させる場合は、再度自動運転スイッチを押して停止させてください。
- 自動運転スイッチを3秒以上押し続けると、内部乾燥運転を開始しますのでご注意ください。（ 内部乾燥運転 10ページ）

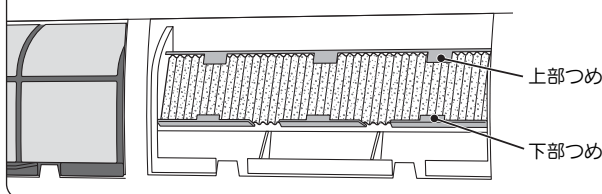
マルチクリーンフィルター(別売品)の取り付けかた

⚠ 注意

フィルターを取り付けるときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いた状態でおこなってください。
運転中は内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

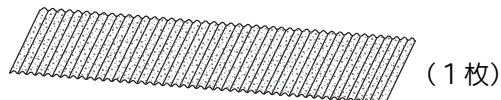


※波状の面（色の白い方）を表側にする



別売品

マルチクリーンフィルター
型 式：CSH-AF3
交換の目安：約3カ月



※お近くの販売店でお買い求めください。

- オープンパネルを開けて、エアフィルターをはずします。
(エアフィルターのはずしかた お手入れのしかた 11 ページ)
※取り付け場所は室内ユニットの左右に2カ所（エアフィルターの下）ありますが、どちらに取り付けてもかまいません。
- マルチクリーンフィルターを、波状の面を表側にして前面パネルの上下のつめの内側にセットします。
- エアフィルターをもとどおりに取り付け、オープンパネルを閉じます。

マルチクリーンフィルターについて

マルチクリーンフィルターはダニ・花粉などを捕集・吸着して抑制します。さらに脱臭・除菌・空気清浄効果もあります。

- 一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はありません。
- 空気の汚れ度合いによっては有効期間以内でも効果がなくなります。
- 汚れたフィルターは洗って再使用することはできません。
- お好みで室内ユニットの左右に2枚取り付けてお使いになることもできます。

4 省エネのためのじょうずな使いかた

エアフィルターの掃除はこまめに

エアフィルターの目づまりは、冷暖房能力を弱め、電気代がムダになります。
2週間に一度はぜひお掃除をしてください。
また、エアフィルターを付け忘れると、エアコン内部が汚れ、故障の原因になります。



吸込口・吹出口をふさがない

エアコンの性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。



風向調節をじょうずに

室温がむらにならないように風向を調節してください。温風は下向きに、冷風は上向きに吹き出すようにお使いください。
また、冷房・ドライ運転のときにルーバーを長時間下向きにしていると、ルーバーの表面に露が付き滴下することがありますのでご注意ください。



タイマーを有効に

おやすみ時やお出かけのとき、タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。電気代が省けます。



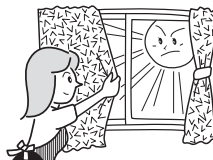
室内温度は適温に

冷やしすぎや暖めすぎは健康によくありません。また、電気のムダ使いにもなります。
特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などがご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。



窓にはカーテンやブラインドを

冬の日は日光を入れ、夜間はカーテンやブラインドで熱のものを防ぎましょう。
特に夏は直射日光を防ぐと省エネ効果があります。



5 省エネ自動運転

運転開始時の状況に応じて、冷房・モニタリング送風・暖房のいずれかを自動的に選んで運転します。
エアコンが冷房または暖房を選んだときは、自動的に省エネ自動運転をおこないます。
室温と外気温が変化すると、自動的に運転モードが切り換わります。

運転/停止ボタンを押します



- リモコン液晶表示部と室内ユニットの運転（セーブ）ランプが点灯し、運転を開始します。

運転切換ボタンを押し「省エネ自動」を選びます



- 運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。

A 省エネ自動

C 冷房

D ドライ

F 送風

H 暖房

運転モードの選択

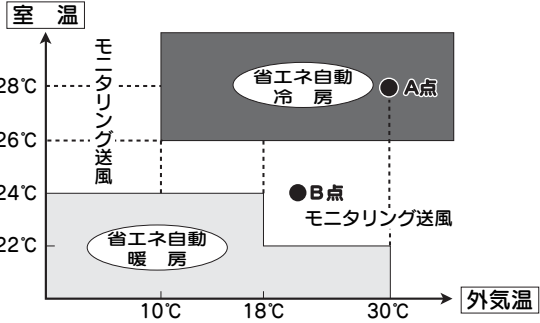
運転開始時の室温と外気温により自動的に運転モードを選択します。

例えば…

- 外気温30℃、室温28℃(右図のA点)のとき ⇨ 省エネ自動冷房
- 外気温20℃、室温24℃(右図のB点)のとき ⇨ モニタリング送風

運転中は室温と外気温により、自動的に運転モードを切り換えます。

※運転中は右図に合わせて運転モードを切り換えるのではなく、運転状況により制御します。



運転内容	運転の種類	設定温度	風量	動作・特徴
	省エネ自動冷房	26℃	自動	<ul style="list-style-type: none">●運転開始時、約1分間超微風で運転します。(二オイカット制御)●室温が設定温度に近づくと、冷やしすぎを防いで電気代のムダを省くよう、設定温度をあげて省エネ運転をおこないます。(省エネ自動運転)
	モニタリング送風	—	微風	<ul style="list-style-type: none">●室温と外気温が変化して運転モードが確定するまで続けます。
	省エネ自動暖房	24℃	自動	<ul style="list-style-type: none">●足もとの冷え込みを防ぐために、室温が設定温度前後になっていても定期的に風向を下向きにし、風量をあげて運転する場合があります。(ワイドヒートリズム)●室温が設定温度に近づくと、暖めすぎを防いで電気代のムダを省くよう、設定温度をさげて省エネ運転をおこないます。(省エネ自動運転)

ご注意

- 省エネ自動運転の場合、設定風量・設定温度の変更はできません。運転内容がお好みに合わないときは、手動運転に切り換えて風量・温度を調節してください。
- 省エネ自動運転では、リモコンの液晶表示部に設定温度を表示しません。

6 手動運転（冷房・ドライ・送風・暖房）

冷房・ドライ・送風・暖房を選んで、温度や風量を細かく調節できます。

一度セットすると、次回からは運転 / 停止ボタンを押すだけで同じ内容の運転ができます。

運転/停止ボタンを押します

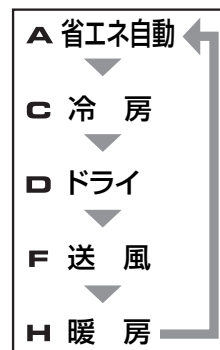


- リモコン液晶表示部と室内ユニットの運転（セーブ）ランプが点灯し、運転を開始します。

運転切換ボタンを押し、運転の種類を選びます



- 運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。



風量を変えたいときは……

風量設定ボタンを押します。



- 風量設定ボタンを押すと、つぎの順番で風量が切り換わります。



- 風量「自動」では室温に応じ風の強さが自動的に変わります。
- ドライ運転、および省エネ自動運転のときは、風量「自動」を表示し、ボタンを押しても受け付けません。

設定温度を変えたいときは……

温度設定ボタンを押します。



- △ボタンを押すと設定温度があがり、▽ボタンを押すと設定温度がさがります。
- 設置状況により、お部屋の温度計と一致しないことがあります。
- 省エネ自動運転のときは、設定温度を表示せず、ボタンを押しても受け付けません。

設定温度範囲とおすすめ温度

室温と外気温との差が大きくなりすぎると健康によくありません。おすすめ温度の範囲でのご使用が理想的です。

運転の種類	冷房	ドライ	送風	暖房
おすすめ温度	26～28℃	室温より1～2℃低め	——	20～24℃
設定温度範囲	17～30℃（1℃刻み）			

ご注意

- ドライ運転および冷房運転の風量「自動」で運転を開始したときは、約 1 分間超微風で運転します。（二オイカット制御）
- 湿度が高いときに長時間冷房・ドライ運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
- ドライ運転時、室温が設定温度より高いときはコンプレッサの運転を高め除湿能力をアップし、室温がそれほど高くないときはコンプレッサの運転を低めにし室温の低下を極力おさえます。


冷房シーズン終了時にはカビの発生をおさえるために、内部乾燥運転をおこない内部をよく乾燥させてください。（☞ 内部乾燥運転 10 ページ）

7 エコノスイング運転(風向調節)

お部屋全体をむらなく暖めたり、冷やしたいときにお使いください。

暖房運転時は垂直位置付近でルーバーをスイングさせ、お部屋全体を暖かい風でつつみ込みます。

冷房運転時は水平位置付近でルーバーをスイングさせ、涼風感を高めます。

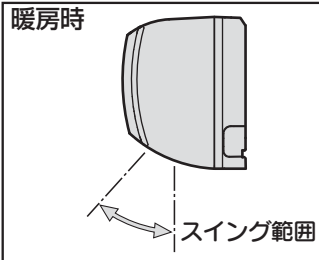


風向 / スイングボタンを押すとエコノスイング運転を開始します。

やめるときは… 再度、風向/スイングボタンを押します。

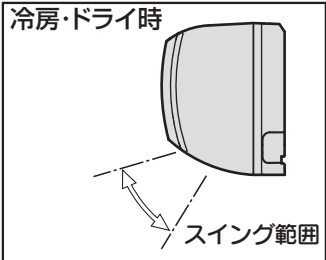
- ボタンを押したときの位置でルーバーが停止します。

暖房時



スイング範囲

冷房・ドライ時



スイング範囲

ルーバーの調節(上下の風向調節)

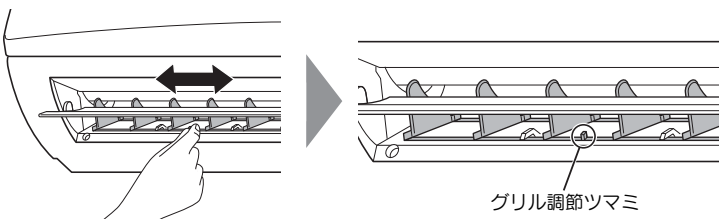


運転中に風向 / スイングボタンを押します。

- ルーバーがスイングを始めますので、お好みの位置でもう一度、風向 / スイングボタンを押してルーバーをとめてください。

左右風向グリルの調節(左右の風向調節)

ルーバーをリモコンでお好みの位置でとめてから、グリル調節ツマミを手でおさえて左右に調節します。



グリル調節ツマミ

ご注意

- 運転停止時や入タイマーセット時はルーバーを自動的に閉じます。
- 運転停止中や入タイマーセット中は、ルーバーの調節はできません。
- 暖房運転開始時は、冷風防止のため予熱（ホットスタート）をします。この予熱している間は、エコノスイング運転を選択してもルーバーは下吹きで停止します。（予熱が終了してから、エコノスイング運転を開始します。）
- ルーバーは手で調節しないでください。誤動作したり、ルーバー表面に露が付き滴下することがあります。
- 長時間ルーバーを下向きにしたり、左右風向グリルを大きく左右にわけた状態で冷房やドライ運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
- 左右風向グリルの調節時は、ルーバーをスイングさせないでください。

8 パワーセーブ運転

最大運転電流を低くおさえた運転をおこないます。

春先や秋口など大きなパワーを必要としないときや、複数のお部屋で同時にエアコンを運転させたり、他の電気製品と同時に使ったりするときなど、ブレーカーが切れるような場合にお使いください。



パワーセーブボタンを押すとパワーセーブ運転を開始します。

- 室内ユニットの運転（セーブ）ランプが**緑色**から**オレンジ色**になります。

パワーセーブ運転時の最大運転電流

型 式	暖房時	冷房時
22クラス	約 8 A	約 7 A
25クラス	約 9 A	約 8 A
28クラス		
40クラス		

やめるときは… 再度、パワーセーブボタンを押します。

- 室内ユニットの運転（セーブ）ランプが**オレンジ色**から**緑色**かわり、通常運転にもどります。


ご注意

- パワーセーブ運転は電流値をおさえた運転をおこなうため、よく冷えない（よく暖まらない）場合があります。お使いの状況に応じて通常運転と使いわけてください。
- パワーセーブ運転中に運転を停止した場合、次回もパワーセーブ運転で運転を開始します。

9 内部乾燥運転

内部乾燥運転は、冷房シーズン終了時などのクリーン機能として室内ユニット内部を乾燥させ、イヤなニオイの原因となるカビや細菌の繁殖を抑えます。

エアコン停止中に室内ユニットの自動運転スイッチを3秒以上押すと、内部乾燥運転を開始します。


自動運転スイッチの押しかた（ リモコンが使えないとき 5ページ）

- 内部乾燥運転中は、室内ユニットの運転（セーブ）ランプが赤色に点灯します。
- 内部乾燥運転は、運転開始約60分後に自動的に停止します。

お知らせ

- 内部乾燥運転中は、ルーバーは水平方向に開きます。
- 内部乾燥運転を途中で停止させたいときは、自動運転スイッチを短く1回（1秒程度）押してください。また、リモコンで停止する場合は、一度リモコンの運転/停止ボタンを押して、液晶表示部を表示させてから、再度運転/停止ボタンを押してください。

ご注意

- エアコン運転中に自動運転スイッチを押すと、現在の運転を停止するだけです。停止後再度操作してください。
- 内部乾燥運転をさせたいとき、自動運転スイッチを押し3秒以内に手をはなすと、応急自動運転を開始しますのでご注意ください。（ リモコンが使えないとき 5ページ）
- 内部乾燥運転は、微弱暖房運転と送風運転により室内ユニット内部の乾燥をおこないます。このとき、室内の温度・湿度が若干上昇しますので、窓を開けてお使いになることをおすすめします。
- 内部乾燥運転は、すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、殺菌効果はありません。

10 タイマー運転

タイマーをじょうずに使って必要な時間だけ運転するようにしましょう。

切タイマー（運転→停止）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。



「切」●を選択します。

- 室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

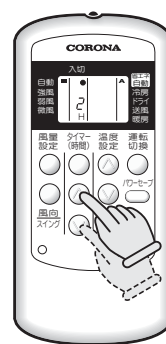


時間をセットします。

△・▽ボタンを押してエアコンを停止させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を停止します。）

セット終了です。

- ※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
- ※セット時間は記憶されます。



省エネ自動運転で切タイマー運転をした場合のみ、通常の設定温度に対し右記のように設定温度を変更します。

おやすみ中は体温調節機能が低下しますので、冷えすぎ、暖めすぎのないように室温コントロールし、同時に電気代も節約することを目的としています。

	切タイマー運転開始 1時間後の設定温度	切タイマー運転開始 2時間後の設定温度
暖房時	約2℃低め	約4℃低め
冷房時	約1℃高め	約2℃高め

（2時間後以降は、2時間後の設定温度と同じままとなります。）

入タイマー（停止→運転）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。



「入」○を選択します。

- 室内ユニットのタイマーランプが点灯します。



時間をセットします。

△・▽ボタンを押してエアコンを運転させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を開始します。）

セット終了です。

- ※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
- ※セット時間は記憶されます。



タイマーセットの 取消

再度、タイマー切換ボタンを押して連続運転にします。

「切」●タイマーのとき ⇨ ●とタイマー時間の表示は消えます。（2回押し）

「入」○タイマーのとき ⇨ ○とタイマー時間の表示は消え運転を開始します。

- 室内ユニットのタイマーランプが消灯します。



切タイマーは2回
入タイマーは1回

ご注意

- タイマー運転中に停電があったときは、通電が再開したらタイマーを再度設定してください。
- 電池交換をすると切タイマーは1時間、入タイマーは6時間の設定となりますので再度設定してください。

11 お手入れのしかた

⚠ 注意

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

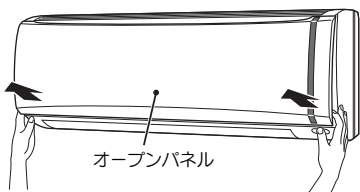


エアフィルターのお手入れ

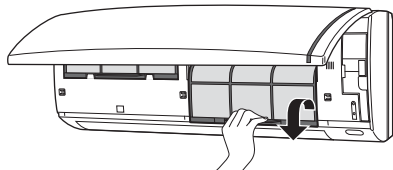
オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを引きあげます。

さらにオープンパネルをあげて、“カクッ”と音がする位置（約 60°）に、とめることもできます。

（水平まで開き、上方に軽く持ちあげるとオープンパネルを取りはずすこともできます。）

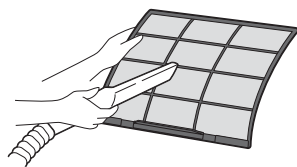


エアフィルターのつまみをつまんで少し持ち上げ、下方に引き出します。



掃除機で吸い取るか、軽くたたいて汚れを取り除いてください。
汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。

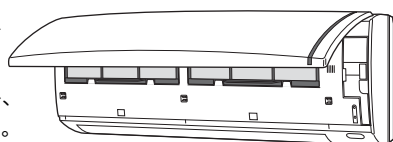
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてください。



ご注意

エアフィルターが目づまりすると冷暖房効果が下がることがあります。2週間に一度はお手入れをしてください。

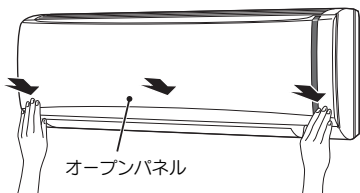
エアフィルターを取り付けます。
ガイドに沿って差し込み、確実にはめ込んでください。



ご注意

エアフィルターを入れないで運転しますと、ほこり等が内部に入り、故障の原因になります。

オープンパネル下側の矢印部（3カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じます。

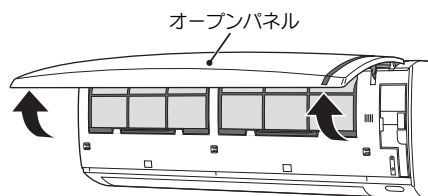


長期間使わないとき

- 内部乾燥運転をして内部をよく乾燥させます。
（内部乾燥運転 10 ページ）
- 内部乾燥運転終了後、電源プラグを抜きます。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けます。
- リモコンの電池を取り出します。

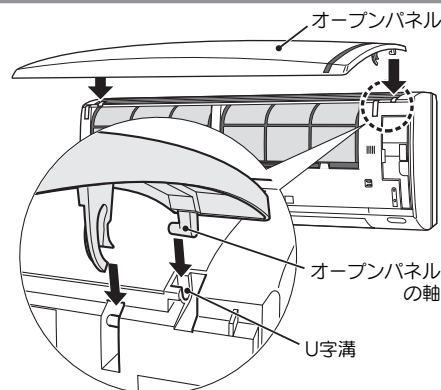
オープンパネルのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いてオープンパネルを引きあげ、“カクッ”と音がする位置（約 60°）よりさらに上方に軽く持ちあげるとオープンパネルをとりはずせます。



- オープンパネルのお手入れには、スポンジや布などのやわらかい物を使用してください。
- 水洗いするときは、40℃以下のぬるま湯か水を使用してください。汚れがひどいときは中性洗剤を使用して洗い、洗剤を残さないようよくすすいでください。
表示部のすき間に水が入り込むことがありますので、水洗いしたあとは、やわらかい布でふき取るか、日陰で乾かして、水分を十分に取り除いてください。

オープンパネルを水平に持ち、ユニット上部左右にある U 字溝にオープンパネルの軸がはまるようにのせて、オープンパネルを閉じます。



室内ユニット・リモコンのお手入れ

- 室内ユニットやリモコンはやわらかい布などでからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水でかたくしぼった布などでふいてください。
絶対に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、化学そうきんなどは、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

使い始めるとき

- 室外ユニットのアース線が断線したり、はずれていないか確認します。
- 室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認します。
- 電源プラグを差し込みます。
- リモコンに電池を入れます。（運転前の準備 5 ページ）

12 エアコンの運転と性能について

暖房運転の特性

- 冷風防止のため、室内熱交換器が暖まってから温風を吹き出しますので、運転開始後約5分間は温風が出ません。
- 室内温度が設定温度になると、自動的に能力と風量をおさえた運転になります。

外気温と暖房能力の関係

- 外気の熱を室内に取り込み暖房するため、一般的に外気温が低下すると、暖房能力が低下します。
このエアコンは、インバーターのはたらきにより能力低下を防ぎますが、極端に外気温がさがると暖房不足を感じる場合がありますので、そのようなときは他の暖房器具との併用をおすすめします。

ニオイカット制御について

- 省エネ自動運転で運転を開始して冷房・ドライが選択されたとき、手動運転で冷房の風量「自動」・ドライを選択して運転を開始したときに自動的にニオイカット制御がはたらきます。運転開始後、約1分間超微風で運転し、熱交換器を急速に冷やすす制御（ニオイカット制御）でお部屋に流れ出る臭いを軽減します。


3分間保護について

- 運転停止後すぐに運転/停止ボタンを押し直したときや、電源プラグを差し込んだ直後には、エアコンを保護するため、室外ユニットは約3分間経過してから運転を開始します。

風量最大冷房・暖房運転

- 2部屋などの空間に対して、全体をむらなく冷やしたり暖めたりしたいときにお使いください。
以下の手順により運転設定してください。

【1】エアコン停止中に、リモコンの送信部（ 4ページ）を手で覆うなどして、エアコン受信部に向けないで操作を開始してください。

- ①運転 / 停止ボタンを押して、液晶表示部を表示させます。
- ②リモコン設定を冷房運転・風量「強風」（暖房の場合は、暖房運転・風量「強風」。ただし、外気温が低い（目安 外気温3℃以下）ときは、暖房運転・風量「自動」にします。（ 8ページ）
- ③再度運転 / 停止ボタンを押して、液晶表示部を非表示にします。
※リモコンの温度設定に関係なく運転をおこなうため、温度設定は何℃でもかまいません。

【2】エアコンが停止した状態であることと、リモコンの液晶表示部が非表示になっていることを確認し、リモコンをエアコン受信部に向けて操作してください。

- ①風量設定ボタンを押しながら、運転 / 停止ボタンを押します。
※エアコンから受信音がし、エアコンの運転（セーブ）ランプ とリモコンの液晶表示部の「C」が点滅して、吹出口から風が出ます。

【3】再度リモコンの送信部を手で覆うなどして、エアコン受信部に向けないで操作してください。

- ①運転 / 停止ボタンを押します。
※エアコンは運転ランプ点滅状態のままで、リモコンの液晶表示部は非表示状態となります。

【4】再度リモコンをエアコン受信部に向けて操作してください。

- ①運転 / 停止ボタンを押します。
※エアコンから受信音がし、エアコンの運転（セーブ）ランプ は点滅状態のまま風量最大冷房運転（暖房の場合は、風量最大暖房運転）を開始します。

ご注意

- 通常の運転へ戻す場合は、リモコンの運転 / 停止ボタンを押してエアコンを停止後、リモコンにて再設定してください。
- 風量最大冷房・暖房運転は、リモコンの温度設定に関係なく運転し、ルーバーの調節はできません。また、風量が大きくなるため音も大きめとなります。温度設定やルーバーの調節をおこなう場合や音が気になる場合は、通常の運転をおこなってください。

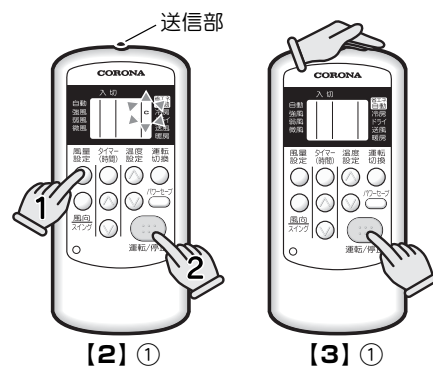
除霜運転

- 暖房運転中、室外熱交換器に霜が付いた場合、暖房能力の回復のため、自動的に除霜運転をおこないます。
除霜運転は約2～10分間かかり、その間の送風（温風）は停止となります。除霜による排水が室外ユニットの下から流れ出ます。

エアコンの運転条件

冷房運転	外気の温度/約21℃以上 43℃以下 部屋の温度/約21℃以上 32℃以下
ドライ運転	部屋の湿度/80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露が付き滴下することがあります。
暖房運転	外気の温度/21℃以下 部屋の温度/28℃以下

この条件以外の温度で運転されますと保護装置がはたらいで運転できないことがあります。運転設定・条件によっては、設定以上の風量になることがあります。



13 据え付け

据え付け場所

【このような場所への設置はさけてください。】

- 可燃性のガスがもれる恐れのある場所
- ドレン水を円滑に排水できない場所
 - ・特に寒冷地では除霜排水が室外ユニットに氷結して性能の低下・故障などの原因になることがありますのでご注意ください。
- 油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
- 海岸地区のような塩分の多い場所
- 温泉地のような硫化ガスの発生する場所
- テレビやラジオが1m以内、テレビのアンテナが3m以内にある場所
- 火災報知器が吹出口より1.5m以内にある場所

騒音にもご配慮を

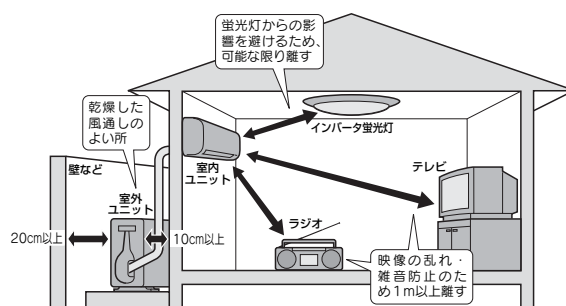
- 強度が十分で、騒音や振動が他へ伝わったり、増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに障害物を置きますと、騒音増大のもとになることがあります。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンをご使用中異常音がする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

警告

エアコンの据え付けや移動再設置には、専門の技術が必要です。
お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。
据付に不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。




- 動植物に直接風があたる場所
- 吸込口や吹出口がふさがれる場所
- 積雪で室外ユニットがふさがれてしまう場所
- 海岸地区やビルディング上階部など室外ユニットに常時強風のあたる場所
- 業務用としての使用および車両、船舶など移動するもの




14 このようなときには

症 状		原 因 ・ 処 置 方 法
故障ではありません	冷房またはドライ運転開始時、吹出口から白い霧状の冷気が出る場合がある	●お部屋の空気が急に冷やされて白く見えることがあります。
	部屋が臭う	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。
	“シューシュー” “ピシピシ” などの音がある	●シューシューと水の流れるような音は管の中を流れる冷媒の音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。
	運転開始時、ルーバーが一瞬停止する	●ルーバーの位置決めをするため、運転開始時にルーバーが一瞬停止することがあります。
	運転開始時および、運転停止時にルーバーから“クックッ” “カタカタ” 音が発生する	●ルーバーの位置決めをする際、発生することがあります。
	室外ユニットから白い霧状の湯気が出る	●自動的に室外ユニットの送風機が停止し、除霜運転をおこなっています。
	室内ユニットから“ポコポコ” という音が発生したり、水もれがおきる	●高気密住宅で強力な換気扇などを使用した場合や、高層住宅など高所に据え付けた場合、ドレン水がスムーズに流れないために発生することがあります。 お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
もう一度お調べください	エアコン背面に露が付く	●このエアコンは背面に付いた露をドレンパンに集めて排水する構造になっていますので、結露しても異常ではありません。
	運転しない	●停電ではありませんか。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●リモコンの電池が切れていませんか。 ●電源プラグがはずれていませんか。
停電のとき	よく冷えない	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●エアフィルターにほこりやゴミがたまっていますか。
	よく暖まらない	●室外ユニットに常時強風があたっていませんか。 ●ドアや窓が開いていませんか。 ●風量設定が「微風」になっていませんか。 ●ルーバーが適正な位置になっていますか。 ●パワーセーブ運転中ではありませんか。 ●室温設定が適正な温度になっていますか。
運転中誤作動したとき	運転中に停電したとき	●すべての運転を停止します。通電が再開すると、本体の運転(セーブ)ランプが点滅してお知らせします。運転をつづけたいときは、再度運転/停止ボタンを押してください。
	タイマーセット中に停電したとき	●すべての運転を停止し、タイマー予約は取り消しとなります。通電が再開すると、室内ユニットの運転(セーブ)ランプが点滅してお知らせします。通電再開後、再度設定してください。
運転中誤作動したとき		●コンセントから電源プラグを抜き、もう一度差し込みなおしてから、運転/停止ボタンを押しなおしてください。


警告

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



15 仕 様

型 式	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット
	CSH-S229G	COH-S229G	CSH-S259G	COH-S259G	CSH-S289G	COH-S289G	CSH-S409G	COH-S409G
種 類	冷房・ヒートポンプ暖房兼用形 分離形							
電 源	単相 100V (Ⅱ)				単相 100V (Ⅲ)			
冷 房	能 力 (kW)	2.2(0.8~3.0)		2.5(0.8~3.2)		2.8(0.8~3.4)		4.0(0.7~4.2)
	消 費 電 力 (W)	440(115~790)		495(115~840)		615(115~880)		1180(100~1215)
	エネルギー消費効率 (COP)	5.00		5.05		4.55		3.39
	運 転 電 流 (A)	4.89		5.50		6.83		13.11
	運 転 音 (dB)	46	44	46	45	48	46	48
暖 房	面 積 の 鉄筋アパート 目 安 南向き洋室	15		17		19		28
	(㎡) 木 南向き和室	10		11		13		18
	標 準 能 力 (kW)	2.5(0.8~3.6)		2.8(0.8~4.6)		3.0(0.8~5.0)		4.2(0.7~6.2)
	標 準 消 費 電 力 (W)	450(110~1075)		510(110~1130)		570(110~1165)		1075(90~1695)
	エネルギー消費効率 (COP)	5.56		5.49		5.26		3.91
区 分	運 転 電 流 (A)	5.00		5.67		6.33		11.94
	運 転 音 (dB)	48	45	48	46	48	46	49
	面 積 の 鉄筋アパート 目 安 南向き洋室	11		13		14		19
	(㎡) 木 南向き和室	9		10		11		15
	冷 暖 房 平 均 C O P	5.28		5.27		4.91		3.65
通年エネルギー消費効率 (APF)		4.7		5.3		5.2		4.4
区 分 名		A		A		A		C
質 量 (kg)		9.5	27.0	9.5	31.0	9.5	31.0	9.5
外形寸法(高さ×幅×奥行)(mm)		290×795×235	535×690×250	290×795×235	533×780×278	290×795×235	533×780×278	290×795×235
付 属 品		リモコン・乾電池(単4形 2個)・ドレンニップル・その他						

- この仕様値は JIS 規格 (JIS C9612) にもとづいて表示してあります。
- エネルギー消費効率 (COP) の数値は、冷房運転または暖房運転のときの消費電力1kW あたりの冷房・暖房能力 (kW) を表示したものです。
- 通年エネルギー消費効率 (APF) の数値は、1年間を通してある一定の条件の下にエアコンを運転したときの消費電力1kW あたりの冷房・暖房能力 (kW) を表したものです。
- 区分名とは、家庭用品品質表示法にもとづく表示です。
- この製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
- 長期間お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンで運転を「停止」していても約0.7Wの電力を消費します。

16 修理・保証

■廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理サービスについて

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際には、つぎの5点をはっきりとご連絡ください。

- 型式（品番）
- お買いあげ日
- 故障内容（表示部が点滅しているかを確認してください）
- ご住所・ご氏名・お電話番号
- 訪問ご希望日

保証書について

- このコロナルームエアコンには「保証書」が付いています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお受け取りください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので、保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
 - 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
 - このコロナルームエアコンの保証期間は、お買いあげいただいた日から1年（ただし、冷却装置の保証期間は5年）です。保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をごらんください。

強制冷房運転
(ポンプダウン)
のしかた

ポンプダウン作業は「強制冷房運転(リモコンの風量設定ボタンを押したまま運転/停止ボタンを押す)」でおこなってください。

ご相談先 お客様ご相談窓口一覧表をごらんください。

17 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍におこなっています。

【製造年】（本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

【標準使用条件】日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	定格表示周波数による
	冷房室内温度	27℃（乾球温度）
	冷房室内湿度	47%（湿球温度19℃）
	冷房室外温度	35℃（乾球温度）
	冷房室外湿度	40%（湿球温度24℃）
	暖房室内温度	20℃（乾球温度）
	暖房室内湿度	59%（湿球温度15℃）
	暖房室外温度	7℃（乾球温度）
	暖房室外湿度	87%（湿球温度6℃）
負荷条件	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
	住宅 部屋の広さ	木造平屋、南向き和室、居間 機器能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間 暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1日あたりの使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1,008時間/年 暖房 1,183時間/年

■設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、左記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

ご注意

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

お客様ご相談窓口一覧表

名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

●アフターサービスのお問い合わせは下記へどうぞ

コロナサービスセンター



0120-919-302

0120-919-307
(修理受付専用ダイヤル)

FAX 0120-919-322

携帯電話・PHS等からは

最寄のサービスセンター
へ直接おかけください。

、直接的なわけだとい。

[illegible]

27039002

本社・下場

三条市東新保7-7

955-851

TEL(0256

TEL(0256)32-2111(大代表)

柏崎工場

柏崎市宝町2-58

≡945-081

TEL(0257

TEL(0257)23-5175(代表)

長岡工場

長岡市下条町倉ノ

940-114

TEL(0258

TEL(0258)22-2121(代表)

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。エアコンを長持ちさせるために、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
- エアコン内部のクリーニングは、お買いあげの販売店へご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因となる可能性があります。
- 点検整備は、お買いあげの販売店またはお近くのコナお客様ご相談窓口にご相談ください。

愛情点検

長年ご使用のエアコンの点検を!

●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。



このような
症 状 は
ありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い ■こげくさい臭いがする
 ■室内ユニットから水もれがする ■運転音が異常に高くなる
 ■電源プラグやコンセントが変色している
 ■ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる
 ■架台や吊り下げなど取付部品が腐食、ゆるんでいる
 ■本体のスイッチやリモコンの操作が不確実
 ■その他の異常や故障がある

ご使用中

故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
点検・修理について詳しいことはお買いあげの販売店にご相談ください。